

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2017年12月12日 [当初、2020年1月10日] まで (2010年6月29日設定)
運用方針	主としてブラジルの中小型株式（預託証券（DR）を含みます。）に投資を行い、信託財産の成長をめざします。投資にあたっては、企業業績や市場流動性、時価総額などに着目し、高い利益成長が期待できる銘柄を選定します。株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限を、ブラデスコ・アセットマネジメントに委託します。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	ブラジルの株式（預託証券（DR）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

償還報告書（全体版）

[繰上償還]

ブラデスコ ブラジル 成長株オープン

信託終了日：2017年12月12日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「ブラデスコ ブラジル成長株オープン」は、約款の規定に基づき、先般ご案内申し上げました予定通り、12月12日に繰り上げて償還させていただきました。ここに謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034
(9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)
お客様の取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) ブラジル パロール・ボベスパ指数 (円換算ベース)		株組入比率	株先物比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配	み 金	期 騰	中 落			
	円 銭	円	%		%	%	%	百万円
11期(2016年1月12日)	5,275	0	△34.8	192,745.10	△33.3	94.0	—	249
12期(2016年7月11日)	6,797	0	28.9	250,296.46	29.9	92.4	—	312
13期(2017年1月10日)	8,528	0	25.5	316,689.43	26.5	92.5	—	295
14期(2017年7月10日)	9,369	0	9.9	312,672.90	△1.3	94.5	—	289
(償還時)	(償還価額)							
15期(2017年12月12日)	10,882.82	—	16.2	347,796.68	11.2	—	—	255

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) ブラジル パロール・ボベスパ指数とは、ブラジルのサンパウロ証券取引所とValor Economico紙が共同で算出している株価指数で、ブラジルの代表的な株価指数の一つです。サンパウロ証券取引所に上場する銘柄で、流動性と時価総額の各々上位10銘柄を除いた中から相対的に流動性の高い50銘柄で構成されています。ブラジル パロール・ボベスパ指数(円換算ベース)は、ブラジル パロール・ボベスパ指数(ブラジルリアルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額		(参考指数) ブラジル パロール・ボベスパ指数 (円換算ベース)		株組入比率	株先物比率
		騰落率		騰落率		
(期首)	円 銭	%		%	%	%
2017年7月10日	9,369	—	312,672.90	—	94.5	—
7月末	10,002	6.8	329,407.19	5.4	94.1	—
8月末	10,631	13.5	351,225.62	12.3	95.6	—
9月末	10,930	16.7	369,811.70	18.3	94.2	—
10月末	10,784	15.1	363,721.58	16.3	92.3	—
11月末	10,835	15.6	351,972.92	12.6	—	—
(償還時)	(償還価額)					
2017年12月12日	10,882.82	16.2	347,796.68	11.2	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

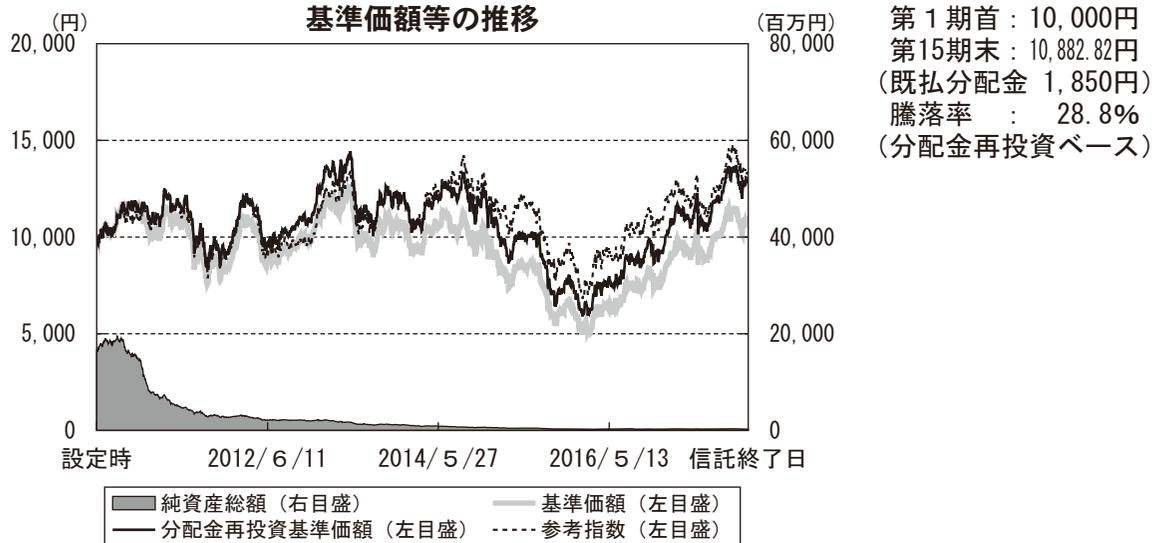
運用経過

設定来の基準価額等の推移について

(第1期～第15期：2010/6/29～2017/12/12)

基準価額の動き

償還価額は設定時に比べ28.8%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。



- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

保有銘柄が上昇したことが上昇要因となりました。

投資環境について

(第1期～第15期：2010/6/29～2017/12/12)

◎ブラジル株式市況

- ・ 設定時から2015年4月末にかけて、ブラジルの堅調な経済指標や米国の金融緩和期待、ブラジルのインフレ圧力の低下による利下げ観測などから上昇しました。
- ・ 5月から2016年1月下旬にかけて中国やブラジルの景気減速懸念や、原油価格の下落などから下落しました。
- ・ 1月末から信託終了日にかけては、ブラジル政権交代への期待が高まったことや、財政赤字削減に向けた歳出に上限を設ける法案の可決、年金制度改革を中心とする社会保障制度改革の進展期待などを背景に上昇しました。

◎為替市況

- ・ 設定時に比べブラジルリアルは対円で31.4%下落（円高・ブラジルリアル安）しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<第1期：設定時～2011年1月11日>

基準価額は設定時に比べ15.0%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

- ・ ブラジルの内需拡大を示す好調な経済指標や米国の追加金融緩和実施観測などを受けて株価が上昇したことがプラスに寄与しました。また、ブラジルリアルは対円でほぼ変わらずとなり、影響が限定的でした。

<第2期：2011年1月12日～2011年7月11日>

基準価額は期首に比べ2.6%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

- ・ インフレ圧力の高まりを背景とした金融引き締め強化に対する警戒感に加え、エジプトやリビアなどの政情不安などから株価が下落したことがマイナスに影響しました。一方、ブラジルリアルが対円で上昇したことがプラスに寄与しました。

<第3期：2011年7月12日～2012年1月10日>

基準価額は期首に比べ20.2%の下落となりました。

- ・ 欧州債務問題の解決に向けた政策対応に一喜一憂しながらも、国内の金融緩和政策や景気刺激策などを好感したことから株価は上昇したことがプラスに寄与しました。一方、ブラジルリアルが対円で下落したことがマイナスに影響しました。

<第4期：2012年1月11日～2012年7月10日>

基準価額は期首に比べ5.7%の上昇となりました。

- ・ 世界的な景気回復期待や米国の金融緩和長期化方針などに加えて、国内インフレ圧力の低下による利下げ継続観測などを背景に株価が上昇したことが、プラスに寄与しました。一方、ブラジルリアルが対円で下落したことがマイナスに影響しました。

<第5期：2012年7月11日～2013年1月10日>

基準価額は期首に比べ25.0%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

- ・欧州債務危機対策の進展期待やグローバルな金融緩和措置に加え、ブラジル国内の追加景気刺激策に対する期待が高まったことなどを背景に株価が上昇したことが、プラスに寄与しました。また、ブラジルレアルが対円で上昇したこともプラスに寄与しました。

<第6期：2013年1月11日～2013年7月10日>

基準価額は期首に比べ10.7%の下落となりました。

- ・市場予想を下回る国内総生産（GDP）成長率や国内インフレ懸念の強まり、米国の量的緩和の早期縮小観測、中国景気の先行き不透明感などを背景に株価が下落したことが、マイナスに影響しました。一方、ブラジルレアルが対円で上昇したことがプラスに寄与しました。

<第7期：2013年7月11日～2014年1月10日>

基準価額は期首に比べ3.7%の上昇となりました。

- ・米国や中国の経済指標改善や、米国の量的緩和策の縮小が見送られたことなどを背景に株価が上昇したことが、プラスに寄与しました。一方、ブラジルレアルが対円で下落したことがマイナスに影響しました。

<第8期：2014年1月11日～2014年7月10日>

基準価額は期首に比べ8.2%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

- ・不人気なブラジルの当時の政権の支持率低下などが好感されたことなどを背景に株価が上昇したことが、プラスに寄与しました。また、ブラジルレアルが対円で上昇したこともプラスに寄与しました。

<第9期：2014年7月11日～2015年1月13日>

基準価額は期首に比べ15.6%の下落となりました。

- ・ブラジルや中国の景気減速懸念や、ブラジルの政策金利の引き上げ、原油価格の下落などが嫌気されたことなどを背景に株価が下落したことが、マイナスに影響しました。また、ブラジルレアルが対円で下落したこともマイナスに影響しました。

<第10期：2015年1月14日～2015年7月10日>

基準価額は期首に比べ9.0%の下落となりました。

- ・米国の早期利上げ観測が後退したことや、ブラジルの財政収支改善に対する期待などを背景に株価が上昇したものの、ブラジルレアルが対円で下落したことがマイナスに影響しました。

<第11期：2015年7月11日～2016年1月12日>

基準価額は期首に比べ34.8%の下落となりました。

- ・中国やブラジル景気の悪化が懸念される中、ブラジルの信用格付の引き下げや財政再建

のため緊縮的な財政政策を進めていたレビ財務相が辞任し、後任に緩和的な政策を行うことが予想されたバルボザ氏が就任したことなどを背景に株価が下落したことが、マイナスに影響しました。また、ブラジルレアルが対円で下落したこともマイナスに影響しました。

<第12期：2016年1月13日～2016年7月11日>

基準価額は期首に比べ28.9%の上昇となりました。

- ・原油価格や鉄鉱石価格が上昇したことや、ブラジル政権交代への期待が高まったこと、英国の国民投票で欧州連合（EU）離脱派が勝利したものの、各国中央銀行が対応策を講じるとの観測などを背景に株価が上昇したことが、プラスに寄与しました。また、ブラジルレアルが対円で上昇したこともプラスに寄与しました。

<第13期：2016年7月12日～2017年1月10日>

基準価額は期首に比べ25.5%の上昇となりました。

- ・財政赤字削減に向けた歳出に上限を設ける法案可決や景気回復への期待、中国の良好な経済市場を好感したことなどを背景に株価が上昇したことが、プラスに寄与しました。また、ブラジルレアルが対円で上昇したこともプラスに寄与しました。

<第14期：2017年1月11日～2017年7月10日>

基準価額は期首に比べ9.9%の上昇となりました。

- ・中国の景気回復期待やブラジルの年金制度改革を中心とする社会保障制度改革の進展期待などを背景に株価が上昇したことが、プラスに寄与しました。一方、ブラジルレアルが対円で下落したことがマイナスに影響しました。

<第15期：2017年7月11日～信託終了日>

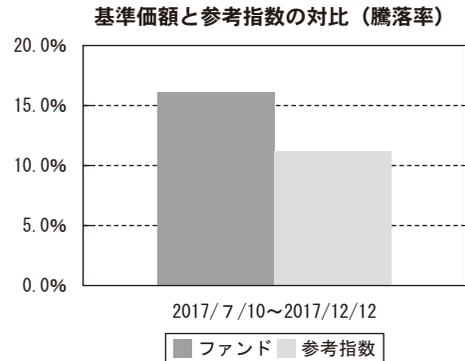
償還価額は期首に比べ16.2%の上昇となりました。

- ・原油価格の上昇や国営企業の民営化期待、政府による改革実現期待が高まったことなどを背景に株価が上昇したことが、プラスに寄与しました。一方、ブラジルレアルが対円で下落したことがマイナスに影響しました。
- ・なお、繰上償還決定後、償還に向けて保有株式を売却しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数はブラジル バロール・ボベスパ指数（円換算ベース）です。
- ・なお、設定来の基準価額は28.8%（分配金再投資ベース）の上昇、参考指数は30.5%の上昇となりました。

（第15期：2017/7/11～信託終了日）



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、第1期に800円、第2期に250円、第5期に350円、第8期に450円とさせていただき、その他の期につきましては見送りとさせていただきました。信託期間中、累計で1,850円の分配を行わせていただきました。

償還価額

償還価額は、10,882円82銭となりました。

信託期間中はご愛顧を賜り、誠にありがとうございました。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年7月11日～2017年12月12日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	93	0.874	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
（ 投 信 会 社 ）	(54)	(0.512)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(35)	(0.326)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.037)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	23	0.220	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(23)	(0.220)	有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	7	0.066	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(7)	(0.066)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	78	0.736	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(77)	(0.723)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.001)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	(1)	(0.012)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	201	1.896	
期中の平均基準価額は、10,636円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年7月11日～2017年12月12日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 40	千アメリカドル 34	百株 201	千アメリカドル 280
	ブラジル	2,713 (162)	千ブラジルリアル 4,645 (ー)	6,989	千ブラジルリアル 13,117

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2017年7月11日～2017年12月12日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	651,690千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	296,785千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.19

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2017年7月11日～2017年12月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2017年12月12日現在)

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

外国株式

銘柄	期首(前期末)	
	株	数
(アメリカ)		百株
TIM PARTICIPACOES SA-ADR	46	
CIA BRASILEIRA DE DIS-SP PRF	40	
SUZANO PAPEL E CELULO-SP ADR	36	
BR MALLS PARTICIPA-SP ADR	39	
小計	株	数
	161	
	銘柄	数
	4	
(ブラジル)		
CIA ENERGETICA MINAS GER-PRF	398	
SLC AGRICOLA SA	75	
SAO MARTINHO SA	189	
LOJAS AMERICANAS SA-PREF	132	
METALURGICA GERDAU SA-PREF	974	
BRADSPAR SA -PREF	232	
SUZANO PAPEL E CELULO-PREF A	148	
MRV ENGENHARIA	146	
WEG SA	204	
BR MALLS PARTICIPACOES SA	108	
LOCALIZA RENT A CAR	82	
MULTIPLAN EMPREENDIMENTOS	64	

銘柄	期首(前期末)	
	株	数
(ブラジル)		百株
EZ TEC EMPREENDIMENTOS E PAR	86	
RAIA DROGASIL SA	20	
FLEURY SA	214	
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	70	
ECORODOVIAS INFRA E LOG SA	151	
AREZZO INDUSTRIA E COMERCIO	94	
SMILES SA	63	
LINX SA	222	
CVC BRASIL OPERADORA E AGENC	139	
ENERGISA SA-UNITS	167	
CIA SANEAMENTO DO PARANA-PRF	135	
小計	株	数
	4,114	
	銘柄	数
	23	
合計	株	数
	4,275	
	銘柄	数
	27	

○投資信託財産の構成

(2017年12月12日現在)

項目	償還時	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	千円 261,066	% 100.0
投資信託財産総額	261,066	100.0

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2017年12月12日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	261,066,767
コール・ローン等	261,066,767
(B) 負債	5,641,114
未払解約金	2,950,367
未払信託報酬	2,686,037
未払利息	338
その他未払費用	4,372
(C) 純資産総額(A-B)	255,425,653
元本	234,705,440
償還差益金	20,720,213
(D) 受益権総口数	234,705,440口
1万口当たり償還価額(C/D)	10,882円82銭

<注記事項>

- ①期首元本額 308,460,979円
 期中追加設定元本額 5,693,903円
 期中一部解約元本額 79,449,442円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.088282円です。

- ②信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の55の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○損益の状況 (2017年7月11日～2017年12月12日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,705,036
受取配当金	1,694,288
受取利息	16,039
支払利息	△ 5,291
(B) 有価証券売買損益	38,395,212
売買益	49,732,135
売買損	△11,336,923
(C) 信託報酬等	△ 4,948,499
(D) 当期損益金(A+B+C)	35,151,749
(E) 前期繰越損益金	△ 9,122,335
(F) 追加信託差損益金	△ 5,309,201
(配当等相当額)	(13,569,219)
(売買損益相当額)	(△18,878,420)
償還差益金(D+E+F)	20,720,213

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2010年6月29日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2017年12月12日			資産総額	261,066,767円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	5,641,114円	
受益権口数	16,836,493,439口	234,705,440口	△16,601,787,999口	純資産総額	255,425,653円	
元本額	16,836,493,439円	234,705,440円	△16,601,787,999円	受益権口数	234,705,440口	
				1万円当たり償還金	10,882円82銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	10,379,571,849円	11,105,426,876円	10,699円	800円	8.0%	
第2期	4,150,891,370	4,453,807,696	10,730	250	2.5	
第3期	3,176,911,040	2,719,320,588	8,560	0	0.0	
第4期	2,406,068,888	2,176,076,310	9,044	0	0.0	
第5期	1,858,342,473	2,035,267,248	10,952	350	3.5	
第6期	1,281,824,047	1,254,134,378	9,784	0	0.0	
第7期	1,092,992,906	1,108,867,817	10,145	0	0.0	
第8期	727,798,732	766,078,283	10,526	450	4.5	
第9期	627,157,965	557,369,708	8,887	0	0.0	
第10期	540,460,538	437,291,167	8,091	0	0.0	
第11期	473,338,426	249,679,174	5,275	0	0.0	
第12期	460,315,124	312,884,512	6,797	0	0.0	
第13期	346,287,109	295,319,379	8,528	0	0.0	
第14期	308,460,979	289,006,376	9,369	0	0.0	

○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金 (税込み)	10,882円82銭
------------------	------------

◆償還金は償還日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆課税上の取り扱い

- ・個人受益者の場合、償還価額から取得費（申込手数料（税込）を含みます。）を控除した利益（譲渡益）が譲渡所得等として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率による申告分離課税が適用されます。
- ・特定口座（源泉徴収選択口座）を利用する場合、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収され、原則として、申告は不要です。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

【お 知 ら せ】

- ①2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。
- ②受益権の口数が投資信託約款に定められた口数を下回っており、投資信託契約を解約することが受益者にとって有利であると認められるため、信託約款の規定に基づき、信託を終了しました。
(2017年12月12日)